

令和7年度 関東森林管理局森林・林業技術等交流発表会 プログラム

1 令和8年2月4日（水）（1日目）

8:50 ～ 受付

◎開会式

9:30 ～ 9:45	開会、局長挨拶、審査員紹介				
-------------	---------------	--	--	--	--

◎発表会

時 間	課題 番号	課 題 名	所 属	発表者及び共同発表者	部 門
9:50 ～ 10:10	S1	地上型3Dレーザを活用した森林データベースの作成と利用の検討	資源活用課	小池 遊喜 正田 一真	森林技術部門
10:10 ～ 10:30	S2	獣害防止ネット柵の下草管理方法	群馬県林業試験場	山田 勝也	森林技術部門
10:30 ～ 10:50	S3	現地検討会を通じた技術者育成について	治山課	丸山 寿隆	森林技術部門
10:50 ～ 11:00 休憩（10分）					
11:00 ～ 11:20	S4	コンテナ苗木の生産技術向上に向けた取組	群馬県渋川森林事務所	星野 勝	森林技術部門
11:20 ～ 11:40	S5	超緩効性肥料を用いたエリートツリー等コンテナ苗の活用	森林技術・支援センター	平尾 翔太 仲田 昭一	森林技術部門
11:40 ～ 12:00	S6	大苗植栽による下刈省略の検証試験 第2報	○矢板市農林課 ●塩那森林管理署	○市川 貴大 ●金澤 裕子 ●伊藤 香里	森林技術部門

12:00 ～ 13:00

昼休憩（1時間）

13:00 ～ 14:10	ポスター発表コアタイム（発表課題は別紙参照） 前半30分（13:00～13:30）、後半30分（13:35～14:05）、投票5分（14:05～14:10）				
---------------	--	--	--	--	--

14:10 ～ 14:20

休憩（10分）

14:20 ～ 14:40	S7	UAVレーザを活用した施設維持に向けた現地測定の省力化について	上越森林管理署	鈴木 夢叶	森林技術部門
14:40 ～ 15:00	S8	ツリーシェルターでヒノキを育てる	千葉森林管理事務所	勝川 誠	森林技術部門

15:00 ～ 15:05

休憩（5分）

15:05 ～ 15:25	S9	下刈りの機械化のための自走式下刈り機による地拵えに関する検証	○合同会社ビスベル ●静岡県富士農林事務所	○馬渡 純 ●辻 菜緒	森林技術部門
15:25 ～ 15:45	S10	くくりわなによるシカ捕獲の2地点比較（伊豆半島と箱根・丹沢地域）	○伊豆森林管理署 ●神奈川県自然環境保全センター	○藤垣 遼大 ●小澤 海斗	森林保全部門
15:45 ～ 16:05	S11	奥日光西ノ湖畔保護林に平成11年に設置したシカ柵内の25年後の植生変化	日光森林管理署	野口 光三	森林保全部門

16:05 ～ 16:15

休憩（10分）

16:15 ～ 16:35	S12	"Late-stage radiocesium dynamics trends in Fukushima conifer forests" （福島の新緑樹林における近年の放射性セシウム動態の傾向）	福島大学環境放射能研究所	Vasyl Yoschenko （ヴァシル・ヨシェンコ）	特別発表
16:35 ～ 16:55	S13	森林内の放射線	森林放射性物質汚染対策センター	伊藤 秀晃	特別発表

16:55 ～ 17:15

全体写真撮影（20分）

2 令和8年2月5日（木）（2日目）

9:10 ～ 受付

◎発表会

時 間	課題 番号	課 題 名	所 属	発表者及び共同発表者	部 門
9:50 ～ 10:10	S14	治山事業実施箇所において二ホンジカが植生に及ぼす影響について	治山課	小松 隼人	森林保全部門
10:10 ～ 10:30	S15	不法侵入への挑戦～林道の安全対策～	群馬森林管理署	石栗 英人 北澤 寛	森林保全部門
10:30 ～ 10:50	S16	森林環境教育の持続的な推進に向けて～小学生を対象とした森林教室の現状と課題～	高尾森林ふれあい推進センター	山田 徹 山崎 美輝 磯田 伸男	森林ふれあい・ 民国連携部門
10:50 ～ 11:00 休憩（10分）					
11:00 ～ 11:20	S17	地域と連携した金尾山の森林づくり～第75回全国植樹祭機運醸成の取組～	埼玉県寄居林業事務所	浅香 義広	森林ふれあい・ 民国連携部門
11:20 ～ 11:40	S18	「君津イオンの森づくり」の取り組みについての事例紹介	公益財団法人イオン環境財団	山本 百合子	特別発表
11:40 ～ 12:00	S19	瞬間サンプリング法による野生動物の密度推定の試み	○森林総合研究所 ●保全課	○飯島 勇人 ●宮本 まどか	特別発表

12:00 ～ 13:00

昼休憩（1時間）

13:00 ～ 14:10	特別講演「林木育種と苗木生産の基礎知識－森づくりを支える技術と新しい展開－」 （国研）森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター 育種部 育種第一課 育種調査役 大平 峰子 様				
---------------	--	--	--	--	--

◎閉会式

休憩（10分）

14:20 ～ 14:40	表彰（20分）				
14:40 ～ 14:55	講評（15分）				
14:55 ～	閉会 写真撮影				

※発表順及び発表課題名等については、予告なく変更となる場合がございます。ご了承ください。最新版のプログラムは関東森林管理局HPに掲載します。

## 別紙

## ポスター発表コアタイム 発表課題

コアタイムでは、発表者がポスターの前に立ち、参加者と意見交換を行います。

なお課題番号が奇数の課題についてはコアタイム前半（13:00～13:30）にて、偶数の課題についてはコアタイム後半（13:35～14:05）にて意見交換を行っていただきます。

課題番号	課題名	所属	発表者及び 共同発表者	部門
P1	群馬県北部におけるコウヨウザンとスギの成長比較	利根沼田森林管理署	野宮 陸 田中 直己	森林技術部門
P2	地域資源の有効活用に向けて ～広葉樹につつまれたなら～	日光森林管理署	小松 玄季 本村 颯己	森林技術部門
P3	玉ねぎネットで儲かる林業へ ～国有林の事業現場から～	群馬森林管理署	井上 ともの 小山 清二	森林技術部門
P4	関東大震災からの復興と治山治水技術の継承	東京神奈川森林管理署	丸山 良太	森林保全部門
P5	千葉森林管理事務所における二ホンノウサギ捕獲の一考察	千葉森林管理事務所	池田 一穂	森林技術部門
P6	東京都）多摩森林のクマ動向 ～小下沢国有林及び板当国有林内でのクマ出没状況～	日本山岳会 高尾の森づくりの会	大森 茂 山崎 勇 白井 聡一 松隈 茂 早川 憲也	森林技術部門
P7	事故の影響を受けた森林資源の利活用に向けた追加対策案検討と ゾーニングマップ	福島国際研究教育機構	操上 広志	特別発表
P8	森林内での放射性セシウム濃度分布と菌類への放射性セシウム移行	福島国際研究教育機構	佐々木 祥人	特別発表
P9	標準地調査に新提案～円形プロットの検証～	天竜森林管理署	町野 弘明	森林技術部門
P10	防草シートを用いた造林事業の省力化・低コスト化に向けた取り組み	棚倉森林管理署	服部 孝教	森林技術部門
P11	AIで地物検知するQGISプラグインを作った	計画課	桑島 晋司	森林技術部門
P12	OWL調査プロットについて ～撮影時期の違いによる比較検討～	下越森林管理署	熊丸 慧	森林技術部門
P13	機関連携による鬼怒沼湿原（奥鬼怒生物群集保護林）でのニホンジカ対策	○栃木県林業センター ●環境省日光国立公園管理事務所 ◇日光森林管理署	○丸山 哲也 ●吉川 美紀 ◇野口 光三	森林保全部門
P14	希少野生生物の保全と森林施業の両立に向けて ～瀬尻ホソバシャクナゲ稀少個体群保護林での取組～	○天竜森林管理署 ●計画課	○弓桁 侑季 ●砂原 美咲	森林保全部門
P15	点検・補修を含めたシカ柵コスト最小化に向けたコスト把握手法の確立	○森林技術・支援センター ●茨城森林管理署 ◇森林総合研究所	○安藤 博之 ○平尾 翔太 ○仲田 昭一 ●中山 優子 ◇飯島 勇人	森林保全部門
P16	村上支署におけるマツ枯れの現状とこれから	下越森林管理署村上支署	渡邊 広幸 中島 伸司	森林保全部門
P17	新工法「木杭根系工法」を用いた森林土木工事の可能性について	○群馬森林管理署 ●越井木材工業株式会社 ◇株式会社コシイプレザービング	○竹之内 政勝 ○上村 武士 ●清水 賢 ◇壁野 宏司	森林保全部門
P18	BSC工法（土壌藻類）を用いた航空緑化工の現況と考察	山梨森林管理事務所	渡邊 雅弘	森林保全部門
P19	【芝浦創造の森】におけるグリーンスクールの取組みについて	会津森林管理署南会津支署	伊藤 秀明 田中 友希	森林ふれあい・ 民団連携部門
P20	林業における労働災害の未然防止について ～現場から学ぶリスクアセスメント～	天竜森林管理署	小田嶋 信宏	森林ふれあい・ 民団連携部門